



成田赤十字病院

日本赤十字社



成田から
世界の医療を
救う

JAPANESE RED CROSS
NARITA HOSPITAL

| Recruit Guide |

県内唯一の 赤十字病院として、 質の高い看護サービスを 提供します

当院は救命救急センターの設置、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院などの指定を受ける千葉県北総地域の基幹病院です。

また成田国際空港を控えて海外からの感染症に対応する特定感染症病床を備え、赤十字の使命である国内・海外の災害救護への即応体制を整えています。

看護部がめざす「こころ温かい看護」を、あなたのキャリアの出発点にしてください。



副院長 兼
看護部長
高柴 律子

Message

安全でこころ温かい 医療の提供について

当院の看護体制は、固定チームナーシングとディ・パートナーシップを導入し、新人看護師や中途採用者が相談しやすいシステムとなっております。また、在院日数の短縮に伴い患者・家族の方々が安心して在宅に戻れるように、退院前にご自宅訪問を積極的に取り入れ始めました。特に、高齢者との生活経験のない看護師にとって、実際に生活の場を見ることで退院指導の適切さを振り返り、安心して退院できるよう目指しています。



看護理念

私たちは、赤十字の理念に基づき、患者の人權を尊重し、時代に即応した質の高い看護サービスを提供します。

方針

- ① ころこ温かい看護を提供する。
- ② 安全な看護を提供する。
- ③ 専門性の高い看護を提供する。

ビジョン

- ① 赤十字看護師として、患者個々に即応した質の高い看護を提供する
- ② 患者・家族の気持ちに寄り添い患者満足度を高める
- ③ 知識・技術・態度を身につけ、根拠に基づいた安全・安心な看護を提供する
- ④ グローバルな視点を持ち、多職種及び地域との連携を強化し、チーム医療を推進する
- ⑤ 専門職業人として、互いの成長や学びを支えながら自己啓発に努める

一人一人がやりがいを感じ、 いきいきと働きながら成長しています

普段あまり聞くことのできない先輩看護師に病棟の様子や、新人看護師研修のこと、
救護班の活動内容などについてインタビューしました。

耳鼻咽喉科、
脳神経内科 (A3西)
病棟
入社1年目



先輩看護師の患者さんへの丁寧なケアに 心を打たれて

私は、学生時代に当院で実習を行う機会がありました。
緊急度の高い患者さんや、長く入院されている患者さんへの治療および看護を忙しい業務の中でも個性と根拠を持って丁寧に行う姿に私は感銘を受けました。
このような病院で私も患者さんを支える一員として働きたいと思ったことが入職の大きな決め手になったと考えております。

また、当院は第三次救急指定病院として地域の医療を支える役割を果たしており、多数の診療科を抱える中で、救急医療を含め幅広い医療を学ぶことができると考え入職を決めました。

コロナ禍の教育環境で不安があるなか、 先輩の手厚いサポートに安心

入職1年目はコロナ禍なこともあり、新人研修で行う看護技術はシミュレーションやロールプレイ等の模擬的な経験が少なく、初めは不安だけでしたが、全体研修が少ない分病棟全体でのフォロー体制が手厚く、先輩方から丁寧な指導やアドバイスをたくさんいただきました。指導の下看護技術を実施し、患者さんからの反応を直に感じてその都度ケアを振り返ることができたことは自信にも繋がりました。

また、看護技術だけではなく、メンタル面もサポートしていただけるため、気軽に先輩方に相談できるのが心強かったです。

外科、
消化器内科 (A5西)
病棟
入社2年目



新人看護師のサポーターになり、 チーム全体を見る力を養っていきけるように

看護師3年目になり、今年から新人看護師のサポーターを任せていただくようになりました。これまでは自分自身の技術や知識の習得など目の前の課題をこなすのに必死で決して広い視野を持って働いているとは言えませんでした。サポーターとなり、新人看護師の悩みや考え方を聞くことで、どうしたら新人看護師が働きやすい環境になるかを考え、周りのスタッフがどのように動いているか、どのようにチームが形成されているか周囲に気を配るようになりました。今後始まるリーダー業務に向けてチーム全体を見る力をさらに身に付けていきたいです。



泌尿器科、総合内科、
リウマチ・アレルギー
内科、呼吸器内科、
皮膚科 (A7西) 病棟
入社3年目

日々の看護スキルを活かして 幅広い救護活動を実施

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う医療崩壊を未然に防ぐために、宿泊施設での受け入れ準備を赤十字救護班として行いました。清潔エリア・不潔エリアのゾーニングや防護服を安全に着脱できるようにマニュアルを作成、PCR検体採取の手順を整えました。今まで経験してきた自然災害時の救護活動とは違う点が多々ありましたが、関係職種と情報共有しながらその場に応じて、限られた資源の中で活動するなど共通点も多くありました。また、今回の活動と自然災害時の救護活動どちらも日常の看護が基本となっていることを実感することが出来ました。



看護師長

新人看護師を病棟全員でサポート 相談しやすい環境を整えています

教育理念

看護職員が専門職として、質の高い看護サービスを提供できるように、能力開発を支援し、看護職員のキャリア開発をめざす。

求める看護師像

時代の変化に即応した質の高い看護サービスを提供できる看護師

他職種と協働しながら、
自立した看護サービスが提供できる。

相手の立場を尊重した素直な心を持ち、
あたたかい心遣いで看護実践ができる。

専門的な知識、技術、態度を身につけ、
専門職業人として自己研鑽に努めることができる。

自己の私生活も大切にしつつ、職業人としての調和がはかれ、
自己実現に向けて取り組むことができる。

自分の意見をアサーティブに伝えられ、
組織人として建設的な問題解決ができる。

1日のスケジュール

当院はシフト勤務となりますが、日勤のスケジュールを参考に1日の流れを紹介します。

8:30 ○ ウォーキングカンファレンス

9:30 ○ 清潔援助

看護度に応じて、一週間ごとに立案したケアプランを元に毎日のケアを実施します

10:00 ○ 点滴交換

点滴は注射指示書に基づき、看護師と患者さん双方で確認し、バーコード認証後実施します。

11:00 ○ 回診介助

医師との回診の他、栄養サポートチーム、褥瘡など専門スタッフによる回診があり、患者さんと一緒に治療の計画を立案します。

12:00 ○ 食事介助

患者さんの看護度に合わせて、食事のお手伝いをします。

12:30 ○ お昼休憩

13:30
交替でお昼休憩をとります。

13:30 ○ カンファレンス

看護計画の評価や医師、理学療法士、ソーシャルワーカーなど、他職種を含めた話し合いを行います。

13:30 ○ 検温

14:30
バイタルサインや状態を観察するだけでなく、困っている事や不安に思っている事も情報収集します。

14:30 ○ 患者さんへの説明

安心して手術や検査が受けられるように説明を行います。

14:30 ○ 看護記録

16:30
看護計画、問題点に沿う情報や実施した看護、患者さんの様子を記録します。

16:30 ○ 申し送り

継続した看護ができるよう、日勤者から夜勤者へ患者さんの情報を提供します。

17:00 ○ 業務終了



点滴交換



点滴認証



回診介助



カンファレンス



検温



記録

1年目は研修が多くあり、色々なことを学んでいく1年になります。

各病棟で教育担当係長や経験豊富な実地指導者がいるので、一人一人の進捗に合わせて丁寧に技術指導を行います。また、サポーターは入社2～3年目の看護師が担当し、悩み事などの相談に乗ってくれるのでサポート体制もしっかりしています。

1年目年間スケジュール

1年目の年間スケジュールです。新人のときは心身ともに疲労を感じやすいので、当院では新人看護師のメンタルケアのために公認心理師がプライバシーを保護しながらきめ細かく対応しています。

<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> 入社式 新人歓迎会 採血研修 静脈注射研修 フィジカルアセスメント研修 感染研修 移送・トランスファー研修 	<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> 6か月面接 病院祭「ふれあい広場」 災害・防災管理研修 	 <p>静脈注射研修</p>
<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1か月面接 食事介助研修 与薬研修 	<p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急法 	 <p>救急法</p>
<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> サポーターとの交流 死後のケア研修 心のストレスケア研修 フレッシュセミナー(千葉県看護協会研修) 救急・急変時の看護研修 	<p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅伝大会 	 <p>フィジカルアセスメント研修</p>
<p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> 急変時対応研修 新人リフレッシュ研修 夜勤スタート 3か月面接 	<p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ナラティブ目標管理 	 <p>心のストレスケア研修</p>
<p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> 病棟納涼会 6月から10月に1週間程の夏休み 	<p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域看護研修 	 <p>救急法</p>
<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護課程研修 多重課題研修 	<p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年面接 リフレッシュ研修 	<p>病院祭「ふれあい広場」看護体験ツアー</p>

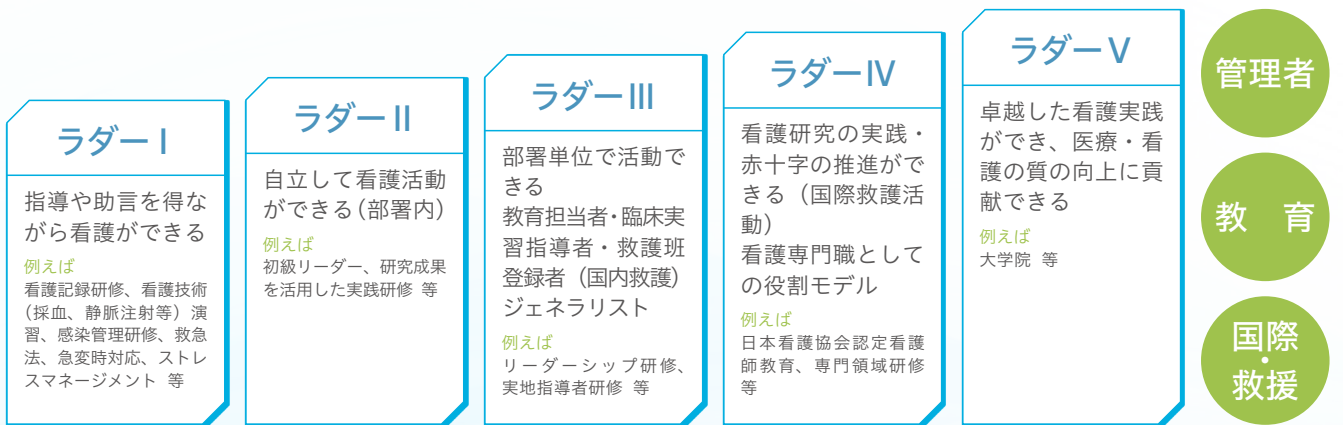
なりたい自分へ近づくための キャリアアップ

キャリア開発システム

日本看護協会が定める「看護師のクリニカルラダー」に沿い、必要な技術や知識を習得できるように配慮した教育研修を行っています。日本赤十字社では「看護師キャリア開発ラダー」を使用しているため、他の赤十字病院へ異動した場合もキャリアを継続することができます。

目的

- 1 赤十字の理念に基づいた「赤十字の看護師の看護実践能力」の到達目標を段階的に明示し、その到達をめざすことにより、質の高い看護や医療を提供でき、また赤十字事業の推進者となる看護師の育成を図る。
- 2 新人の時期から生涯にわたり、継続的に自己研鑽を積むことができる研修支援体制も含めた仕組みの導入により、看護師の能力開発の動機づけを促進し、職務満足を向上する。
- 3 キャリア開発の一環として各赤十字医療施設期間の人事交流を促進することにより、赤十字の看護師の質の向上を図る。



VOICE



ラダーⅠ

糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓内科、眼科、形成外科（A6 東）病棟
入社2年目

私は、看護師としてきちんと働けるか心配や不安がありましたが、入社時からサポーターの先輩や指導者からの助言をいただきながらひとつずつステップアップできました。まだまだ悩むことも多いですが、先輩からの助言や協力を得ることで看護師として働いています。

VOICE



ラダーⅡ

小児科、小児外科（F3）病棟
入社5年目

ラダー取得に向けた研修を受けることで、看護師としてあるべき姿を振り返る良い機会になりました。学んだことを病棟で実施することで、キャリアアップができています。実感が湧き、仕事のやりがいや楽しさを感じています。また、看護師の仕事の奥深さを改めて知りました。これからもステップアップできるように頑張ろうと思います。

VOICE



ラダーⅢ

感染症科（A4 東）病棟
入社8年目

ラダーⅢを取得するには様々な研修を受ける必要があります。どの研修も実践に活かせる内容で、とても勉強になります。特に赤十字特有の救護研修は、災害発生時に派遣される救護班の役割について学び、いつ発生するかわからない大規模災害に平時から備える必要性を感じました。看護師としての自覚と責任を更に感じつつ業務に取り組むよう励んでいます。

資格取得支援

当院では、休職制度を利用し大学・大学院への進学や、数年間勤務している場合、出張として給与を受け取りながら助産師学校へ行くことが可能です。大学院での助産師資格取得の場合、出張と休職制度の利用が可能です。

大学・大学院進学支援



ICU 病棟
入社16年目

私は大学への編入学と大学院進学のために休職制度を利用しました。「実践の科学」と言われる看護について臨床での実践と最新の知見とを行き来しながら学び続けることは、大変貴重な経験だと感じています。また在学中に復職した際には勤務調整にも応じてくれ、働きながら学ぶことを応援してくれる環境でもあったと思います。

助産師資格取得支援



産婦人科 (A3 東) 病棟
入社8年目

キャリア開発ラダーIIを取得し、助産師資格取得を利用しました。産婦人科病棟で経験後に助産師学校へ進学したので、学校の学習がより理解でき、先輩方も相談に乗ってくれて心強かったです。学費は自費ですが、出張扱いでお給料をもらいながら通えたので、金銭面でも困ることがなく、この支援を利用してよかったです。

専門・認定看護師資格取得支援

認定看護師の資格を取得するためには、実務経験が5年以上必要であり、そのうち通算3年以上は、取得を希望する認定看護分野での実務経験が必要となります。また、看護師教育機関の認定審査合格後、認定看護師専門研修期間において6ヶ月（615時間）以上の授業を受講する必要があります。研修期間については、出張として給与をもらいながら講義を受講することができます。

専門看護師 計1名

急性・重症患者看護	1名
-----------	----

認定看護師 計25名

がん化学療法看護	1名	緩和ケア	2名	精神科認定看護師	2名	糖尿病看護	2名
皮膚・排泄ケア	3名	脳卒中リハビリテーション看護	2名	集中ケア	3名	乳がん看護	1名
摂食・嚥下障害看護	1名	がん性疼痛看護	1名	新生児集中ケア	2名		
認知症看護	2名	手術看護	1名	感染管理	2名		

VOICE



精神科認定看護師

貴重な経験を重ねて日々やりがいを感じています

認定看護師を目指した理由は、精神科看護の楽しさを感じ、身体も心も看られる看護師を目指したかったからです。主な活動の一つとして、精神科リエゾンチームがあります。リエゾンチームは精神疾患を抱えて一般病棟に入院して身体治療を行う方や、悪性腫瘍など重い病気に罹患し、抑うつや不眠に悩む方、イライラしてスタッフに当たってしまう方まで、様々な精神的ニーズの患者さんに対応しています。精神的アセスメントを行い、専門的な看護実施と病棟スタッフへの助言を行うことで、医療・看護の提供が円滑に進むように尽力しています。また、一般市民向けの出前講座も登壇させていただき、精神科の啓発も行えており日々やりがいを感じています。

安心して働ける環境と サポート体制

当院では、看護師寮、産前産後休暇、育児休業、育児短時間勤務、子の看護休暇、介護休暇、託児所などの福利厚生も充実しているので安心して働ける環境が整っています。

看護師寮

独身女性専用のマンションタイプの寮です。寮から病院まで徒歩3分ととても近いので、行き帰りも安心です。近くにコンビニエンスストアやファミリーレストランもあります。

設備

- エアコン
- システムキッチン
- IH調理器具
- 追い炊き機能付浴槽
- ユニットバス暖房乾燥機
- 室内壁付物干し
- 床下収納
- オートロック(カードキー)
- カラーモニター付インターフォン
- フローリング



出産・子育て支援

仕事を続けながら出産や子育てができるような環境づくりを行っています。支援制度を利用しながら活躍するママさん・パパさん看護師が沢山います。

産前産後
休暇

育児休業

育児短時間
勤務

子の看護
休暇



託児所

夜勤の時にも
あずかってもらえます。

TOPICS

制服紹介

2022年4月より制服が新しくなりました。女性看護師用、男性看護師用、救急部門等看護師用と分かれていて、女性は襟、袖、ポケットのラインがピンクと水色の2種類があり、ご自身で好きな色を選ぶことができます。

男性
看護師用



救急部門等
看護師用



女性
看護師用



女性
看護師用



北総地域の中核病院として、 救急医療・急性期医療体制が充実

当院は救命救急センターの設置、地域周産期母子医療センター、災害拠点病院などの指定を受けている千葉県北総地域の基幹病院です。また、成田国際空港に隣接した病院として、日本国内に4か所しかない特定感染症病床を有し、海外からの感染症の脅威に対して即対応できる体制を構築しています。

病院概要

開設年月日 昭和 23 年 2 月 1 日

標榜診療科 内科、消化器内科、循環器内科、血液腫瘍内科、呼吸器内科、糖尿病代謝内科、腎臓内科、リウマチ内科、アレルギー内科、精神科、脳神経内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、緩和ケア外科、病理診断科

特殊設備 救命救急センター、集中治療室 (ICU)、新生児センター (NICU)、人工透析センター、リハビリテーションセンター、無菌治療室、感染症病床 (特定一種・二種)、健康管理センター、人間ドック (2日・日帰り)

病床数 714 床 (一般 657 床・精神 50・感染症 7)

職員数 1,428 名

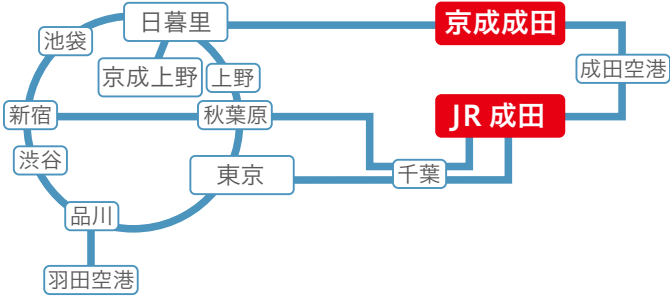
機能 地域医療支援病院、災害拠点病院、臨床研修指定病院、千葉県がん診療連携協力病院、ヘリポート (救命救急センター対応・災害活動等)、印旛山武地域難病相談支援センター、地域周産期母子医療センター、エイズ治療拠点病院



フロア図

8F	患者図書室、肺がん治療センター、講堂、洗濯室							
7F	血液腫瘍科、無菌治療室	泌尿器科、総合内科、リウマチ・アレルギー内科、皮膚科、呼吸器内科						
6F	糖尿病・内分泌代謝内科、腎臓内科、眼科、形成外科	循環器内科、心臓血管外科			病歴室、会議室			
5F	外科、歯科口腔外科	外科、消化器内科					管理棟	
4F	感染症科	整形外科			脳神経外科、呼吸器外科		透析センター	
3F	産婦人科、新生児センター、血液腫瘍科	耳鼻咽喉科、脳神経内科	管理棟	管理棟	小児科、小児外科	精神神経科		
2F	検査室、外来、手術室		管理棟、医療福祉相談室	管理棟	救命救急センター、ICU・CCU、HCU	健康管理センター、人間ドック	会議室	
1F	受付、会計、薬局、放射線検査、内視鏡、救急、キャッシュコーナー、院外処方せん受付、患者支援センター、文書センター、外来		外来、リハビリテーション科、売店	管理棟	リハビリテーション科、生理機能検査室、通院治療センター	健康管理センター、放射線治療、内視鏡	講堂	
東館		西館		B 棟	C 棟	F 棟	G 棟	研修棟
A 棟								

Access



JR 東京 駅 ▶ 成田 駅 1 時間 25 分 (快速)
 京成上野 駅 ▶ 成田 駅 1 時間 5 分 (特急)



JR 成田 駅東口よりバスで5分、「日赤病院前」下車
 京成成田 駅西口よりバスで5分、「日赤病院前」下車
 京成公津の杜 駅より徒歩 15 分
 東関東自動車道 富里 ICより 10 分

日本赤十字社 成田赤十字病院

〒 286-8523 千葉県成田市飯田町 90-1
 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
<https://www.narita.jrc.or.jp/>



Twitter と Facebook を
更新しています

 **公式 Twitter**
 フォローお願いします!
 @narita_jrc 

 **公式 Facebook**
 Facebook もチェック!
